

プログラムの概要

団体名称	代表団体: 特定非営利活動法人レキオウイングス 協力団体:
実施規模	■地域限定のプログラム: 1,000 万円未満/3 年以内に完了するもの □全国展開のプログラム: 1,500 万円未満/3 年以内に完了するもの
実施期間	2019 年 10 月 ~ 2021 年 9 月 (2 年 0 カ月間)
実施場所	沖縄県内
タイトル	おきなわ SDGs パートナーズ形成プログラム
目的	企業と NGO 等の連携による案件形成と事業提案の協働モデルが発現することで、おきなわ SDGs パートナーズによる基盤が形成される
概要	<p>持続可能な開発目標 (SDGs) や沖縄 21 世紀ビジョンなどの長期的な視点に基づき、沖縄県の NGO 等が独自の成果を発揮していくには、企業との連携を生じて互いの強みを活かした国際協力事業を行っていくことが重要になる。</p> <p>本プログラムで、NGO 等と企業のマッチングを試み、NGO 等は、企業から社会への発信方法や経営課題として組織をどう強化・改善していくかを学び、企業は、NGO 等から地域に根付いた事業展開や国際協力人材育成について学ぶ。また、マッチング後、実際に海外視察し、地域のニーズ調査したうえで案件形成を行う。まず、NGO 等と企業のマッチングを図り足場固めを行いながら、徐々に大学、自治体等も巻き込んでいくことで、沖縄の経済・社会の発展にも貢献する。</p> <p>但し、沖縄県内の国際協力を担う団体 (NGO 等・企業) は、コロナ禍により、やむなく事業の中断もしくは縮小を強いられている。事業形態を変形することもすぐには難しく、中小・零細企業や小規模な団体が多い NGO 等にとっては存続の危機的な状況にすらある。今後もウィズコロナ時代を念頭に置きながら、何らかの策を講じていく必要性が生じている。</p> <p>また、ウィズコロナで活動が制約されているため、本プログラムにて当初計画した企業と NGO の連携による海外での事業提案を近々進めること自体は難しい状況にある。そこで、今できることとして、まずは NGO と企業等が出会う場を創り、協働していくための試行錯誤を繰り返すことで、社会的な状況改善後の事業提案へのアプローチの力を蓄えていきたい。</p> <p>これらの取り組みによって、当初目的の基盤形成につながることを企図する。</p> <p>なお、本プログラムのこれまでの活動で、県内 NGO 等および企業によるネットワークの萌芽が生まれつつあり、このネットワークを最大限活用する。</p>
受講対象者及び定員	<p>本プログラムでは、国際協力を実施している、または関心の高い</p> <ol style="list-style-type: none"> ① NPO 法人、任意団体、個人・大学生の NGO (以下、沖縄 NGO という) ② 沖縄県の民間企業 ③ 大学、地方自治体 <p>を受講対象とする。定員は 1 回あたり 30 名程度</p> <p>※沖縄 NGO は、事業規模も職員数も小規模な団体が多く、若手スタッフは業務経験が限定的であり、教育機会も少なく、他業種との横断的なつながりも薄く、孤立感さえ感じることもあると認識している。本プログラムを通じて沖縄 NGO と企業間の連携 (= パートナーづくり) を行い、将来の沖縄を支える共存の業務基盤を形成する。また自治体や大学にもプログラムへの参加を勧奨して、NGO と連携したい事案があれば積極的にマッチングしていく。</p>
到達目標	企業と NGO 等の連携による案件形成と事業提案等の様々な協働モデルが発現することで、おきなわ SDGs パートナーズによる基盤が形成される
到達目標を測る指標	<ol style="list-style-type: none"> 1 NGO と企業の出会いの場がうまれる 2 NGO と企業のさまざまな協働がうまれる 3 NGO と企業の協働モデルがまとめられる